



2010年6月25日発行 通巻第109号  
発行 佐賀県 西松浦郡 有田町 黒牟田 しん窯青花  
電話 0955-43-2215 FAX 0955-43-2889  
URL <http://shingama.com/shingama.html>  
E-Mail Address [shingama@po.saganet.ne.jp](mailto:shingama@po.saganet.ne.jp)  
発行責任者 梶原茂弘

## — 第九百号 — (2010年夏号)

### コロ旅佐賀ツアー

携帯位置ゲームで流行っているコロプラユーザーさん達を対象としたコロ旅佐賀県内一周ツアーが、5月23日(日)の大雨の中しん窯を訪れて下さいました。32名の皆さんを2班に分けて、工房案内や窯場情景散策やお買い物など、約90分雨にもかかわらず十二分に楽しんでいただきました。

NHK佐賀の取材を受けたり、サプライズもありましたが、日曜日にもかかわらず職人さん総出でお迎えし、良い交流ができました。特に県職の方々の方の力入れように感銘しました。歓迎横断幕を用意したり、県産品のおみやげはもちろん佐賀空港インアウトのANAツアーなど、コロプラユーザーさん達はもちろんですが、私達もお迎えする心を学びました。

### コロカDAY一周年 2010(H22)年8th June

コロプラの事業に参画してから6月8日(火)で一周年を迎えます。東京で開かれる記念レセプションに専務の橋口と出席します。初めは携帯位置ゲームで人が動き地域が元気になると教えていただいてもピンときませんでした。しかし日を追うごとにコロプラユーザーさんの来場が増えて、コロカ事業の魅力や魔力にひかれる思いで不思議な体験をしています。コロカ加盟店 No.001というラッキーナンバーをいただき、6月8日現在61店舗の皆さんやお世話になっている(株)コロプラ社員の皆さんの前で記念スピーチをする事になりました。キーワードは「化学反応」です。久しぶりに高校・大学の理科に触れて嬉しい限りです。

専務の橋口が店長日記でも紹介しています。

<http://shingama.com/hpgen/HPB/entries/722.html>

## 窯大生課外授業

6月11日に、恒例の窯大生工房見学がありました。私と大敬君で2班に分け案内をしました。それぞれ14人ずつでしたが、午後1時15分から3時45分まで2時間半びっしりスケジュールを組みました。

1 : 15 p.m. ~ 2 : 00 p.m.	社長講話
2 : 00 p.m. ~ 3 : 00 p.m.	工房見学・ミニ登り窯見学・ 新窯登り窯跡見学・展示場見学
3 : 00 p.m. ~ 3 : 45 p.m.	質疑応答

しん窯は1986（S.61）年以来、窯大生の夏期講習や課外授業など25年のおつきあいです。窯大生研修レポートが工房内外のリニューアルにどれほど役に立っているか、若い人に魅力ある工房に変貌するために彼らの意見を100%活かしたつもりです。これからも若い力を積極的に取り入れて、時代に合った理想的な工房を目指して、しん窯やきもん広場を充実させていきたいと願っています。

それにしても、28名もの生徒の中に、有田住民がひとりもいなかったことに大きなショックを覚えました。



## 第12期陶芸教室 2010年9月～2011年2月

まもなく第12期陶芸教室の始まりです。早いもので今年も午後の部（2：00 p.m.～4：30 p.m.）定員10名の予定です。新しい講師の先生も加えて、生徒の皆さんをお待ちしています。

入会金	10,000円
会費	40,000円（一括納入）

です。道具や陶土は随時購入して下さい。

しん窯陶芸教室の特徴は、登り窯焼成と家族的な作陶風景です。お気軽に申し込んで下さい。

## 2010 年度 第 12 期しん窯陶芸教室のご案内

今年度も、しん窯陶芸教室が開講されます。8 月末に開講、6 ヶ月間の講習期間の内に複数回の登り窯焚きを行い、2011 年 2 月末に閉講します。

開講日は毎週土曜日で、10 名の募集人員となります。講習時間は 1 回につき 2 時間 30 分です。開講式・閉講式は日曜日に行います。

基本的にロクロによる作陶を講習します。使用陶土は「唐津土」です。希望者には天草杯土による磁器ロクロも講習します。

絵付け・装飾などの加飾技法についても、簡単な講習を行います。

### ■大まかな講義内容（予定）

開講式（合同）→タマづくり→ヒモづくり→タタラづくり→ロクロ成形→加飾→釉掛け→登り窯（第一回）→ロクロ成形→加飾→釉掛け→登り窯（最終回）→閉講式（合同）

### ■開講時間

午後コースのみ 14:00～16:30

### ■開講日（予定）

2010 年

8 月 29 日（日曜日・開講式）

9 月 4 日・11 日・18 日・25 日

11 月 6 日・13 日・27 日

10 月 2 日・9 日・16 日・23 日・30 日

12 月 4 日・11 日・18 日・25 日

2011 年

1 月 8 日・15 日・22 日・29 日

2 月 5 日・12 日・19 日

2 月 27 日（日曜日・閉講式）

※曜日表示の無い日はすべて土曜日です。全 25 回予定

### ■登り窯焚き

2010 年 11 月 ・ 2011 年 2 月（変更になる場合があります）

### ■各種料金

入会金（新規入会者のみ）	10,000 円
会費（1 期一括前納）	40,000 円
陶土（焼成技術料含・持込も同料金）	土物 300 円 /kg
	白磁 400 円 /kg

※電話や FAX でのご予約を承っております。お気軽にお問い合わせ下さい。

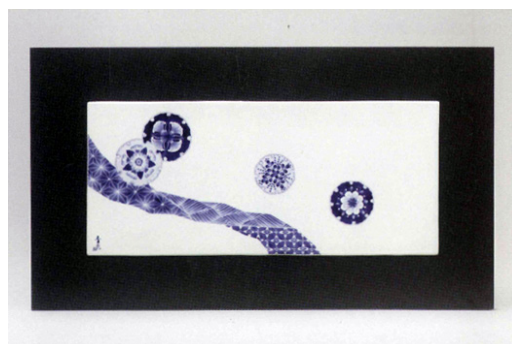
TEL 0955-43-2215 FAX 0955-43-2889

## 第30回大有田ぷらざ展

第30回大有田ぷらざ展の紹介をします。特に今回はしん窯専務認定伝統工芸士橋口博之（45）の陶板展も開かれます。以下DMから抜粋します。

～伊万里・有田焼その伝統と革新～  
畑石真嗣・橋口博之展

会 期 7月1日（木）～9日（金）  
10:00a. m. ～7:00p. m.  
※最終日 10:00a. m. ～3:00p. m.  
会 場 京王プラザホテル  
ロビーギャラリー



橋口博之 「雪輪花文陶額」

伊万里鍋島焼と有田焼の伝統をそれぞれ継承しつつ、新しい図柄、用途にも果敢に挑む両作家。色彩豊かな色鍋島と、凜とした青『染付』の対照的な二人の作家ですが、共通するのは、その高い芸術性と単なる器ではなくそれを越えた新しい伊万里・有田焼の可能性を提案する力です。お二人の力作をぜひご堪能下さい。

## 職人さんのひとりごと

～第23回・川久保真弓さん～

「絵描座」で描きの仕事をしています。

「手作り」「手描き」という人の手を介して作り出された物には、飽きのこない暖かさ、温もりを感じるとよく言われます。それはやはり物作りに携わった人達の思いがそこにあるからだとは思っています。私達の「絵描座」は分業でもあるので、次へつないでいく思いもそこにはあって、「あ・うん」の呼吸も生まれます。言葉ではなくて呼吸としてつながっていくのです。毎日毎日同じようで、決して同じ日はありません。人の気持ち（心）があるから物作りはおもしろい！！私はこの仕事に毎日夢中になっています。

